*本リリースは 2025 年 5 月 30 日に シンガポール にて発表され た リリース の 抄訳です。

NEWS RELEASE 2025 年 5 月 30 日

未来がここに：Visa Asia Pacific、AI を活用した新たな時代のコマースを発表

- デジタル決済テクノロジーのグローバルリーダーである Visa、アジア太平洋における新たなイノベーションとパートナーシップを発表
- 新製品の投入と新たなパートナーシップにより、同地域における柔軟で安全なサービスの普及を推進

Visa Asia Pacific は Media Showcase を開催し、アジア太平洋地域のコマースの未来を紹介し、同地域のコマースの新たな時代を実現する一連の製品イノベーションと戦略的なパートナーシップを発表しました。

Visa の最高製品・戦略責任者(Chief Product and Strategy Officer)**の Jack Forestell** は次のように述べています。「当社のグローバルネットワークの強みと、ここアジア太平洋地域における決済イノベーションのリーダーシップを活かして、コマースを大きく変える新たな製品とソリューションを投入し、高い信頼性とセキュリティを備えた AI 決済をアジア太平洋地域で提供します。」

Visa Asia Pacific の Media Showcase では、AI を活用したデジタルコマースにより、アジア太平洋地域の消費者が製品やサービスを発見し、購入するあり方が大きく変わることを紹介しました。近い将来、AI エージェントがユーザーに代わって商品の検索、選択、購入、管理を行うようになると、決済の信頼性がこれまで以上に重要となります。Visa の新たな AI 活用ソリューションは、AI 基盤サービス企業やフィンテック、銀行・カード会社、加盟店など地域のパートナーに、Visa ネットワークとシームレスにつながることのできる方法を提供し、安全でフリクションレスな決済体験を実現します。

本日の発表の中心となるのは、Visa Intelligent Commerce です。これは Visa の決済ネットワークをディベロッパーやエンジニアに開放し、アジア太平洋における第一世代の AI コマースを構築する新たな取り組みです。Visa は本日、安全でシームレスなチェックアウト体験を実現する AI コマースの開発で Ant International、Grab、Tencent と連携していることを発表しました。

Visa Intelligent Commerce：アジア太平洋地域の新たな時代
Visa Intelligent Commerce は統合された一連の API とコマーシャルパートナープログラムを AI プラットフォームで提供し、ディベロッパーが Visa の AI コマース機能を安全かつ大規模に展開できるようにするものです。

Ant International は、デジタル決済、デジタル化及び金融テクノロジーを提供するグローバルな企業です。Grab は東南アジアの主力スーパーアプリで、配車サービス、フード宅配、デジタル決済、金融サービスを 8 市場で提供していま

す。Tencent は Weixin や中国最大のスーパーアプリである WeChat を含め、幅広いデジタルプロダクトやサービスを展開する多国籍のテクノロジーリーダーです。

過去 25 年にわたり、Visa のグローバルネットワークでは 3 兆 3000 億件の取引を扱ってきました。現在、Visa は AI によるコマースの実現に向け、その基盤、標準、機能をさらに高度化させ、アジア太平洋全域の消費者のための新たな機会の創出に取り組んでいます。近い将来、AI エージェントが身近なプラットフォームに組み込まれ、Visa の 48 億のクレデンシャルを利用して、世界中の何百万もの加盟店において取引することが可能となります。

Visa の Asia Pacific プロダクト・ソリューション責任者の T.R. Ramachandran は次のように述べています。「グローバルコマースが急速に進化し続ける中、Visa はアジア太平洋全域で未来のコマースを実現するイノベーションを最前線で提供し続けます。」

さらに続けて、こう述べました。「AI エージェントはコマースにおいて、食料品の注文などの定期的なものだけでなく、イベントチケットや旅行の手配といったより複雑なものも扱えるようになると考えています。高い信頼性を誇る Visa の決済基盤と AI 機能を組み合わせることで、シームレスで安全でより楽しい体験を消費者、加盟店、企業に同様に提供します。」

アジア太平洋地域向けの新たな製品・機能
Visa は、アジア太平洋地域の消費者や企業の決済ニーズの変化に対応するソリューションにより、製品ポートフォリオを拡充し続けています。

ステーブルコイン：Visa は 5 年以上にわたり暗号資産のスムーズな取引を支えており、ステーブルコイン対応のカード、決済、プログラマブルマネーなどにサービスを拡大しています。ステーブルコイン対応カードを介したオンランプ、オフランプ（暗号資産と法定通貨の変換）により、消費者は Visa クレデンシャルを利用して、法定通貨でステーブルコインを購入し、Visa 加盟店での支払いをステーブルコインで行うことが可能となります。アジア太平洋地域では、DCS Singapore、DTC Pay、StraitsX と連携してステーブルコイン対応カードを提供し、規制された基盤をとおした換金を実現しています。

ステーブルコインによる年中無休の決済を実現：Visa はこれまでにステーブルコインにより 2 億 2500 万米ドルの決済を参加するクライアントと行ってきていますが、2026 年度までに世界のステーブルコイン決済額 10 億米ドルを目指しています。アジア太平洋地域では、StraitsX と連携してステーブルコイン決済を提供しています。

Visa トークン化資産プラットフォーム（VTAP）をとおして、パートナーがフィアット担保型トークンの発行、管理を行うことのできる基盤を提供し、パブリック／プライベートブロックチェーンの相互接続性を確保し、プログラマブルファイナンス、トークン化資産の取引、円滑な越境資金移動を実現します。Visa は今年後半から 2026 年にかけ、より多くのパートナーに VTAP を提供していく予定です。

Flex Credential：Visa の Flex Credential は、デビット、クレジット、リワードポイント機能を切り替えて利用できる次世代のカードで、アジア太平洋地域で注目が高まっています。Flex の第一弾は、三井住友銀行および三井住友カード株式会社と連携して 2 年前に日本で立ち上げた Olive と呼ばれるサービスです。現在、500 万人以上の Olive 口座契約者に Visa Flex Credential のメリットを提供しています。Olive カード保有者の過去 1 年間の取引額は、日本国内の平均的な取引額と比較して平均 40%高く、高い実績を誇っています。

Visa と三井住友カードは Visa Flex Credential を拡充し、小規模事業者が一枚の Olive カードで事業口座と個人口座を切り替えられる柔軟性を提供し、クレジットやキャッシュフロー管理を支援しています。また、向こう数ヶ月間のうちに、ベトナムの銀行と連携して Flex Credential を投入する予定です。

多様な支払い・受け取りに対応する新たな戦略パートナーシップ：Visa はアジア太平洋地域の消費者、加盟店、企業による支払いや受け取りをさらに簡単にする新たなサービスやパートナーシップを開始しています。

Visa Pay：参加ウォレットを国内外の Visa 対応の実店舗およびオンライン加盟とつなぐサービスを、デジタルウォレットのユーザー数が最も多いアジア太平洋地域で提供します。LINE Pay（台湾）、MayaPay（フィリピン）、OpenRice（香港）、Woori Card（韓国）などの主力企業とのパートナーシップをとおして、Visa のグローバルネットワークへのアクセスを拡大し、世界中で、タッチ決済、スキャン決済、オンライン決済の多様化に取り組んでいます。さらに、Fomo Pay（シンガポール）、FonePay（ネパール）、Lakala（中国本土）、VN Pay（ベトナム）及び Zero Pay (韓国)の加盟店ネットワークでも Visa 決済が可能となります。

Digital Identity：デジタルユーザーの確認、認証のためのパスキー、Tap to Confirm、データ強化などの一連のソリューションです。このソリューションはデジタル特化型で消費者のフリクションを軽減し、取引データの強化や最先端の不正防止テクノロジーにより、決済のセキュリティ、決済承認率を向上させます。地域の新たなパートナーとして、オーストラリアのスーパーチェーンの Coles や、マレーシアおよび東南アジアの主力金融サービス事業者の Maybank と連携します。

Visa Accept は、零細販売事業者が NFC 対応スマートフォンを使って対応 Visa デビットカードで直接支払いを受け取ることのできる新たなソリューションです。ACB、サコム銀行（Sacombank）、VP バンクと連携してベトナムで立ち上げるこのサービスは、零細起業家や、露天商、フリーランス、農村地域のサービス事業者などインフォーマルセクターの事業者を支援します。参加イシュアーにより、カード保有者は銀行のモバイルアプリからタッチ決済による支払いの受け取りが可能となります。

【Visa について】

Visa は電子決済の世界的リーダーとして、世界 200 以上の国と地域における決済取引によって消費者、加盟店、金融機関や政府機関をつないでいます。Visa のミッションは、最も革新的かつ利便性や信頼性が高く安全な決済ネットワークで世界を結び、個人や企業、そして経済の繁栄に貢献することです。私たちは、世界中のすべての人にとっての包括的な経済こそが、世界中の人々の生活を向上させ、経済へのアクセスが決済の未来へつながると信じています。詳しくは、Visa.com（英語サイト）または www.visa.co.jp（日本語サイト）をご覧ください。